

## 1 本認定の主なポイント

## ① 釘施工可能な耐火構造

強化せっこうボード(防水・防カビタイプ)※を釘施工とすることで、大幅な省施工化が望めます。

## ② 目地テープなし

強化せっこうボード(防水・防カビタイプ)※の目地部には、目地テープが不要な耐火構造です。

## ③ 吹付けウレタンフォーム厚さ20～80mmに対応

日本パフテム株式会社製「パフピューアーエース」限定

※ せっこうボードは強化せっこうボード(防水・防カビタイプ)を必ず使用してください。

## 2 認定の概要

## 2-1 外壁1時間耐火構造 FP060NE-0475

外装材:COOL、モエンエクセラード[4等級]

横張り[通気留付金具]

防水紙:透湿防水シート JIS A 6111

屋外側被覆材:強化せっこうボード(防水・防カビタイプ)

下張り 21mm以上 + 上張り 15mm以上

胴縁材:鉄骨胴縁(C形鋼または角形鋼管)

断熱材:吹付け硬質ウレタンフォーム

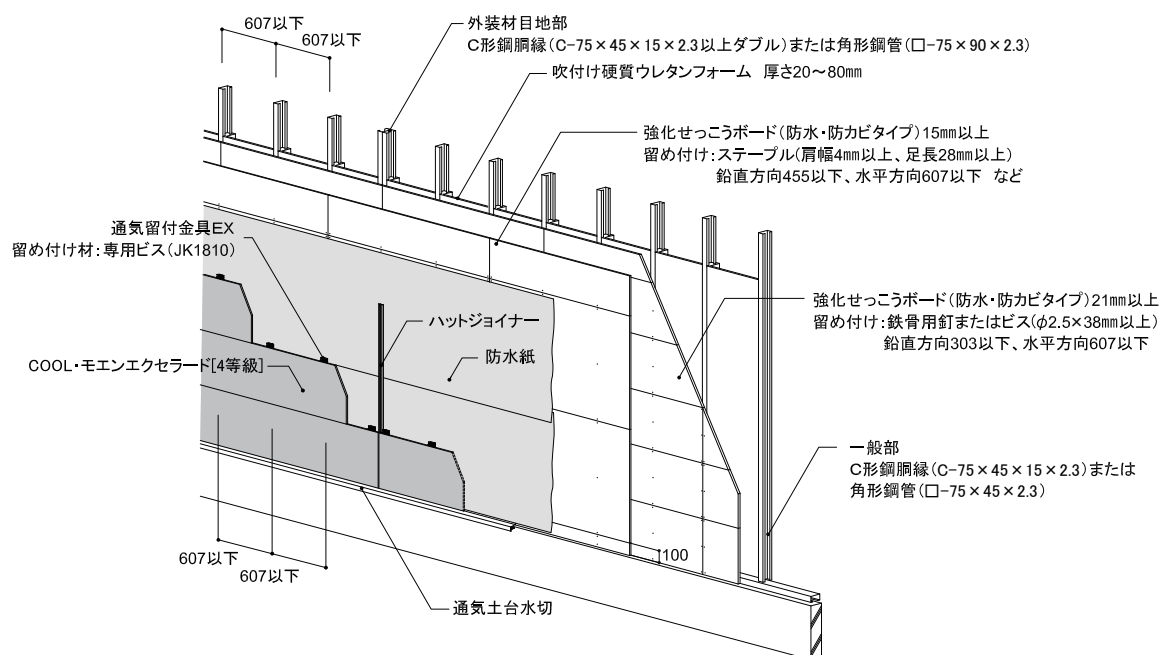
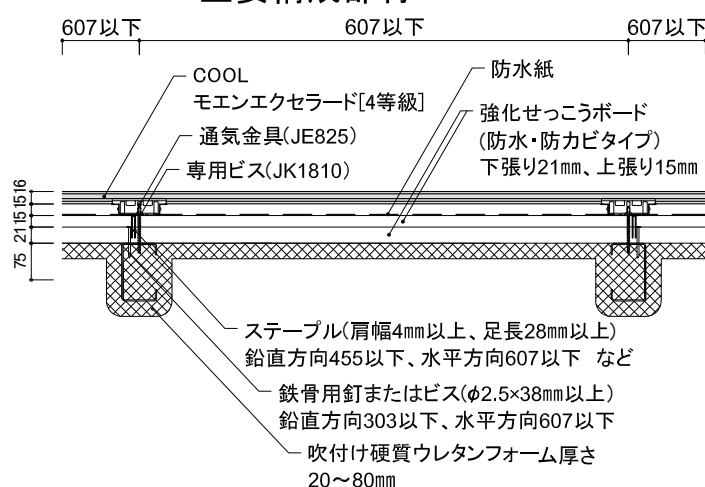
日本パフテム株式会社製

「パフピューアーエース」

種類:A種1H

厚さ:20～80mm

## 主要構成部材



下地組図(屋外側)

※当仕様の合成柱・合成梁の認定はありません。

※認定の規定上、下張りと上張りの  
強化せっこうボード(防水・防カビタイプ)  
の目地はそろわないようにしてください。  
横目地は必ず100mm以上ずらしてください。